

教えて! Q&A



Q. 農地の賃貸借に係る賃借料は、何を目安にしたらいでしょうか。

A. これまで、市町村農業委員会が定めていた「標準小作料制度」は平成21年の農地法改正により廃止となりました。これに代わって、農地の賃貸借契約を締結する場合の目安となるよう**地域の実勢を踏まえた賃借料情報を提供します**。具体的には市町村農業委員会が、地域毎の賃借料の動向(平均額、最高額、最低額)を調査し、賃借料情報として、広報紙やインターネット等で提供しています。



研修・セミナー等の開催のお知らせ



1 平成23年度農業委員研修会

- 日時 平成23年10月19日(水)
- 会場 岐阜市・岐阜都ホテル
- 対象 農業委員及び女性農業経営アドバイザー、関係者等

■主な内容

<講演①>

演題:「農業委員会を取り巻く情勢と農業委員に期待される役割(仮題)」

講師: 全国農業会議所

専務理事 松本 広太 氏

<講演②>

演題:「食育が子供を変える
～ネガティブ手法を脱し、
好奇心と自発性を引き出す～」

講師: 福井県小浜市企画部 食のまちづくり課政策専門員(食育) 中田 典子 氏

講師の中田氏は、市の公募で食育専門職として採用され、子供の食育事業を企画・実践するほか、ケーブルテレビの子供料理番組等を担当している。現在、農水省地産地消推進検討委員や県農政推進協議会委員、キッズキッチン協会理事等も務めている。

■申込先 各市町村農業委員会

2 企業の農業参入セミナー

- 日時 平成23年9月7日(水)
- 場所 岐阜市・ホテルパーク
- 対象 農業参入に関心のある企業、県・市町村・農業団体等関係者

■主な内容

1. 研修

①「農地法等の改正による
貸借規制の緩和と手続き」

②「農業参入の支援体制と支援措置」

2. 事例報告

「農業参入の経緯と今後の農業経営の展開方向」

報告者: (株)小田島建設

(農業参入法人連絡協議会会長)

代表取締役社長 小田島 修平 氏

3. 講演

演題:「一般企業の農業参入の現状と
課題について」

講師: 農政調査委員会

主任研究員 榎平 龍宏 氏

■申込先 岐阜県農業会議

3 複式農業簿記講座

■日時・場所

会場名	場所	開催日
関	わかくさ・プラザ	11/1~3/6
高山	高山市民文化会館	11/4~3/16

■対象 認定農業者等担い手

■内容 複式農業簿記(全18回)
農業関連の「知って得税ワンポイントレッスン」あり。

■申込先 岐阜県農業会議

編集発行: 岐阜県農業会議

岐阜市藪田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎2階
☎ 058-268-2527
E-mail: gifu@nca.or.jp
ホームページ: http://www.gifu-agri.jp

農地

農政

経営

最新情報をお届けします!



ぎふ、アグリ通信

vol.

5

H23.8.22発行

photo: 郡上市和良町宮地

平成の猪垣＝「猪鹿無猿柵」が 獣被害対策に効果

岐阜県農政部 農村振興課

近年、農作物への獣被害が多発し、営農意欲の減退から耕作放棄地の増大が懸念され、また獣との路上での接触事故により農村の暮らしに深刻な影響を及ぼしています。加害獣も**猪、猿、鹿、アライグマ、ヌートリア**等、種類も増加し、侵入防止対策も一筋縄ではいかなくなりました。県内では、電気牧柵が多く普及していますが、設置延長が拡大するにつれて、夏期の漏電防止の草刈り作業が大変になり、獣の飛び込み侵入には対処出来なくなっています。また、**冬期間の農地が獣の貴重な餌場**になっていることが個体数の増加の一因にもなっています。

この十数年、諦めず集落ぐるみで試行錯誤を繰り返し、手作りの獣侵入防止柵を設置して効果を上げている郡上市和良町宮地集落の「**猪鹿無猿柵**」を紹介します。地上1mを鉄管パイプ支柱で固定したワイヤーメッシュ柵で猪の侵入を防ぎ、FRP支柱を3m間隔に立てて、その上2mまで高張力プラスチック線を張って鹿の侵入を防ぎ、猿に対しては電気牧線を張り、柵の外側に防鳥ネットを垂らして小動物の侵入も防ぐ構造になっています。

この柵の特徴は、**周年設置が可能で、低コスト、軽量、省力維持管理、多獣種に対応**でき、集落住民自ら設置が出来ることです。また、トタンやネットに比べて景観上目立ちません。簡単な門扉を設置することで水田や農道を遮断し、**農地をブロック毎に完全に囲い込む**ことが可能です。また柵の設置個所に防草シートを張ることによって除草管理の省力化が図れます。

